

第1回 なは市民協働大学院 プログラム

1. 日 時：平成 28 年 6 月 11 日（土）10：00～12：00
2. 会 場：なは市民活動支援センター 会議室①（なは市民協働プラザ 2 階）
3. ね ら い：①なは市民協働大学院の趣旨を理解する（コーディネーターの育成）
②那覇市の協働の歩みを知る
③那覇市の総合計画を知る

4. プログラム

司会：宮城、タイムキーパー：宮里、カメラ：山城

時間	内容	進行担当	備考
10：00 ～ 10：35 (35 分)	■冒頭あいさつ [3 分] ■学長挨拶&市長とゆんたくタイム [25 分] ■記念撮影 [5 分]	○司会 ○市長	※まち協課進行 ※5～6 名 1 グループで着席
10：35 ～ 11：15 (40 分)	■那覇市の協働の歩み [10 分] ■第 5 次那覇市総合計画について [30 分]	○市民文化部長 ○企画財務部長 ○企画財務部副部長兼企画調整課長	※協働の歩み、協働による那覇のまちづくりのために
11：15 ～ 11：30 (15 分)	■大学院開校オリエンテーション [15 分] ・スタッフ紹介 ・年間プログラムの説明 ・履修方法 ・グループ分け など	○まちづくり協働推進課長 ○末吉 ○玉那覇	
11：30 ～ 12：00 (25 分)	■自己紹介 [25 分] ■今日の感想記入 [3 分] ■次回のお知らせ [2 分] 日時：6 月 25 日（土）9：00～17：00 会場：なは市民活動支援センター 会議室①	○司会	※まち協課進行

【H28 なは市民協働大学院の目的】

- (1) 協働により、市民の立場で今後の那覇のまちづくりを考え、第 5 次総合計画に向けた市民案を策定する
- (2) 市民案を検討する過程の中で、目指す「なはのまち」の実現に向けて、すぐにできることを考える



平成 28 年度 なは市民協働大学院 年間予定

～第5次総合計画の策定に向けた市民案を提案する～

	日 時	内 容
1	6/11(土) 10:00～12:00	開校式、大学院オリエンテーション、協働によるまちづくり、 第5次総合計画について ○那覇市第5次総合計画策定に向けて
2	6/25(土) 9:00～17:00	総合計画を協働により策定することの重要性と意義について ○講師：（有）あしコミュニティ 浦野秀一
3	6/30(木) 19:00～21:00	総合計画 アンケートテーマ、インタビューテーマの検討 ○企画調整課担当 分野別のグループに分かれて話し合う
4 5	7/14・28(木) 19:00～21:00	総合計画 基本構想のグループ議論 ○企画調整課担当 分野別のグループに分かれて話し合う
6	8/13(土) 9:00～12:00	(仮)防災の視点でみる那覇市のまちづくり ○講師：なは市民活動支援センター専門相談員 稲垣暁 ○防災・福祉・交通・地域づくり・環境 ※まち歩きあり
7	8/25(木) 19:00～21:00	総合計画 基本構想グループ発表 ○企画調整課担当
8	9/8(木) 19:00～21:00	総合計画 達成指標（KGI）の検討 ○企画調整課担当 分野別のグループに分かれて話し合う
9	9/21(水) 19:00～21:00	総合計画 基本計画のグループ議論（重点課題） ○企画調整課担当 分野別のグループに分かれて話し合う
10	10/13(木) 19:00～21:00	総合計画 基本計画のグループ議論（施策＝市民の役割） ○企画調整課担当 分野別のグループに分かれて話し合う
11	10/27(木) 19:00～21:00	総合計画 基本計画のグループ議論 ○企画調整課担当 分野別のグループに分かれて話し合う
12	11/20(日) 13～17 時	(仮)なはのまち・未来を描く (調整中) ○第1部：講演会 第2部：ワークショップ
13	11/24(木) 19:00～21:00	総合計画 基本計画のグループ発表 ○企画調整課担当
14	2/11(土) 14～17 時	策定内容の発表（公开发表） ○グループ毎に発表。個人修論は、各自レポート形式で提出。
15	3/18(土) 14～17 時	修了式・懇親会 ○1年をふり返し、親睦を深めよう

※ 基本、第3木曜日ですが、曜日や時間が異なる日があります。

※ メイン会場は、なは市民活動支援センター会議室①となります。異なる場合には前もってご連絡いたします。また、調整中の講座は、日程や内容が変更になる場合がございます。

※ 2/11 の策定内容発表に向けて 6/30～2/10 までの間、各グループで集まり話し合います。

那覇市の協働の歩み

いい暮らしより楽しい暮らしを
人と人が支えあうまちを目指して

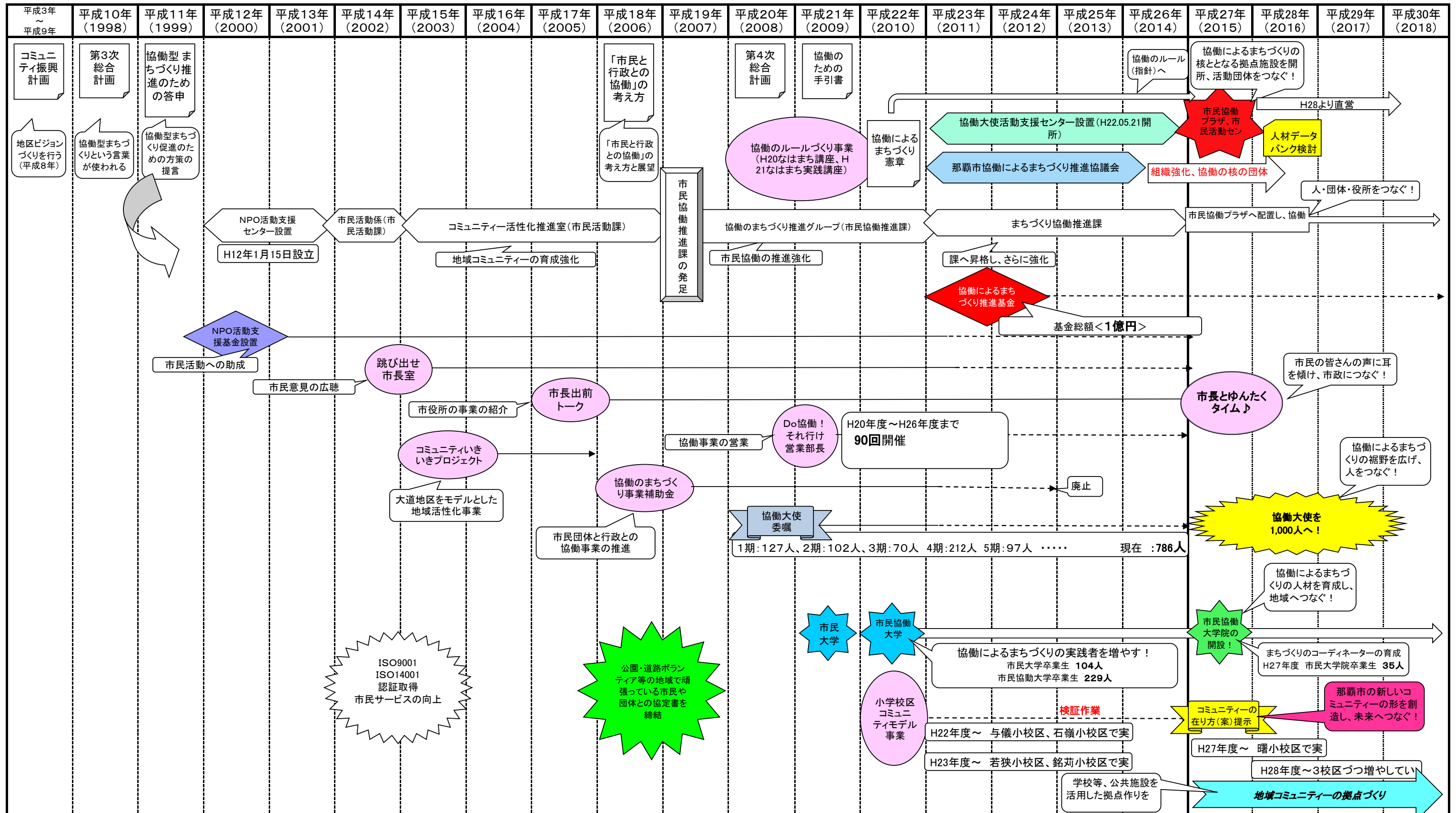
第1ステージ
市民との信頼関係構築の
土台づくり(職員の意識改革)

第2ステージ
協働の基盤づくり
(頑張る市民の見える化)

第3ステージ
協働を広げる
(点から線に、線から面に)

揺るぎない協働
のまちづくりに向けて
(心ひとつに、

ひと・つなぐ・まち
(オールなは市民による協働によるまちづくり)



協働による那覇の まちづくりのために

笑顔が
輝くまち



私たちは、よりよい那覇のまちを目指して、協働によるまちづくりをすすめます。

協働とは、お互いにできることを持ち寄り、楽しみながらまちづくりに参加することです。

そのためには信頼関係が不可欠であり、それを築くための場を大切にします。協働によりお互いに支え合い、人と人とのつながりを広げていきます。よって、次のことを定めます。

- 協働には、誰でも参加することができる。
- 協働に参加する者は、目的を共有する。
- 協働に参加する者は、平等で対等である。
- 協働に参加する者は、役割を分担する。
- 協働に参加する者は、お互いを理解し、尊重し合う。
- 協働に参加する者は、情報を提供し合い、共有する。
- 協働の過程や結果は、記録に残し、公開する。
- 協働の過程や結果は、ふり返し、そのあり方を見直す。
- これらは、必要に応じて見直す。

この言葉は、平成20～21年度に開催された「なはのまちを考える実践講座」において、市民・議員・職員の受講生より提案され、その後の「なは市民協働大学」においても、まちづくりを学ぶ際の指針として共有し活用してきました。

この言葉を、みなさんで共有・実践することで一人ひとりの笑顔が輝くまちを実現していきましょう！

